

2023年3月17日

各位

東海東京証券株式会社
名古屋市中村区名駅四丁目7番1号

蒸留酒樽 NFT を提供する株式会社 UniCask との 顧客紹介契約締結のお知らせ

当社は、様々なお客さまのニーズに対応するべく新たなサービスを提供するために、蒸留酒樽管理・販売サービスを提供する株式会社 UniCask（本社：東京都千代田区、代表取締役：戴有造、以下「UniCask」）と顧客紹介契約を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 背景

当社は、2021年11月に国内で初めてシンガポールのデジタル証券取引所「ADDX」を介した STO（Security Token Offering）ビジネスを開始しました。STO の取扱いにより、これまで一部の投資家向けであった金融商品を個人投資家へも提供することが可能となりました。

今回紹介を開始する UniCask の中核技術である NFT^{*1}とは、STO 同様にブロックチェーン^{*2}技術を活用した、偽造や改ざんが不可なデジタルデータです。また、NFT はオープンな取引プラットフォーム（以下、NFT マーケットプレイス）があり、このプラットフォームで出品や購入が可能です。

当社はこの NFT を蒸留酒樽などの実物資産に紐づけることで、デジタルデータに固有の権利価値をつけることに強みを持つ UniCask と顧客紹介契約を締結し、デジタルを駆使した新しい価値を提供することでお客さまの多様なニーズにお応えしていきます。

2. UniCask の会社概要

会社名	株式会社 UniCask ^{*3}
所在地	東京都千代田区大手町一丁目6番1号 大手町ビル6階 InspiredLab
代表者の役職・氏名	代表取締役 戴 有造
主な事業内容	・酒類の輸入及び輸出、製造業、卸売業、販売業（トークン化された蒸留酒樽の販売等を含む） ・酒類の保管及び保管代理業 ・インターネットを利用した各種商品の販売 等
資本金	2,250 万円
設立年月	2021年1月

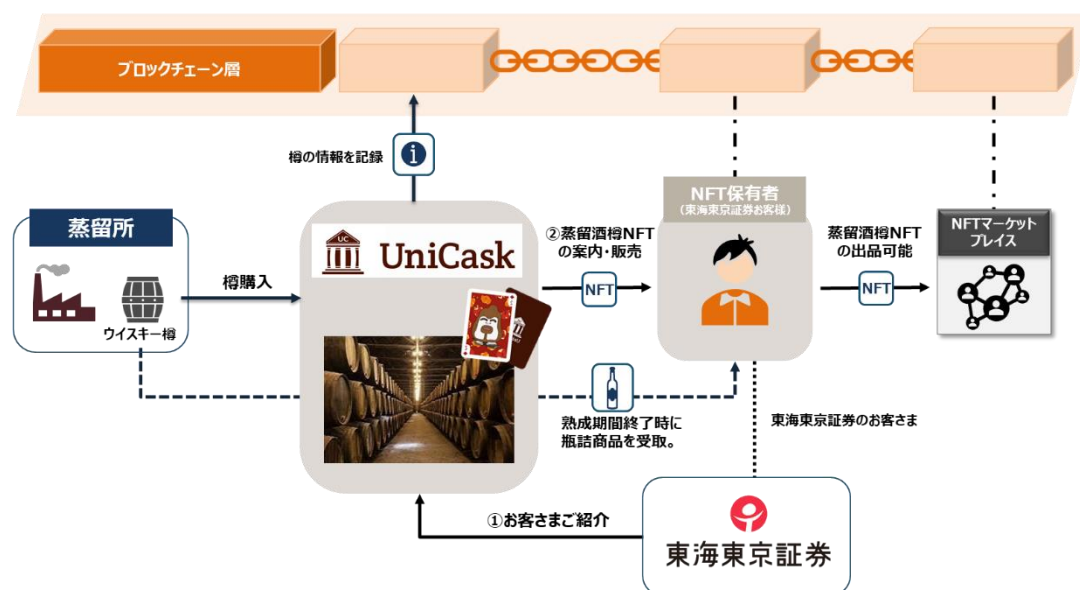
3. UniCask のサービス概要

ブロックチェーンの技術を活用し、ウイスキーをはじめとする蒸留酒の樽の所有権を NFT 化し、管理・販売などのサービスを提供しています。蒸留酒樽の所有権に紐づいた NFT（以下、蒸留酒樽 NFT）の保有者は、一定の熟成期間後に瓶詰めされた蒸留酒を受け取る権利を得ることができます。

また、蒸留酒樽 NFT は外部の NFT マーケットプレイスに出品することも可能です。

なお、UniCask では本サービスにおけるシステム等についてビジネスモデル特許を取得しております。

● UniCask のサービス概要図



① 東海東京証券がニーズがあり事前にご承諾いただいたお客さまと UniCask を引き合わせ。

② UniCask がお客さまへサービス概要や蒸留酒樽 NFT のご案内・販売。

4. 今後の見通し

本業務が当社の 2023 年 3 月期の業績に与える影響は軽微であると予想しておりますが、重要な影響を与えることが判明した場合には速やかに開示します。

※¹ NFT: 非代替性トークン。偽造不可な鑑定書・所有証明書付きのデジタルデータ。

※² ブロックチェーン: 取引履歴を暗号技術によって過去から 1 本の鎖のようにつなげ、正確な取引履歴を維持しようとする技術。

※³ UniCask は酒類輸入販売等の株式会社ジャパンインポートシステムとブロックチェーン企業である株式会社レシカ^{※4}の共同設立会社。

※⁴ 当社グループである東海東京インベストメント株式会社が運営するファンド「東海東京インキュベーション 1 号投資事業有限責任組合」より株式会社レシカに出資。

以上

本件に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。
東海東京フィナンシャル・ホールディングス 広報・IR 部 03-3517-8618